



奈良県立医科大学

■ 寄附講座「人工関節・骨軟骨再生医学講座」を開設しました。

このたび、日本メディカルマテリアル株式会社（大阪市淀川区、代表取締役社長 興松 英昭）からのご寄附により、寄附講座「人工関節・骨軟骨再生医学講座」を開設しました。

□ 寄附講座とは

寄附講座とは、企業等からの申し出により研究者の人件費等の運営経費を寄附金により賄い、大学として教育・研究を充実するために開設する講座のことで、奈良県立医科大学では、「住居医学講座（平成18年度開設）」、「血栓制御医学講座（平成21年度開設）」、「血圧制御学講座（平成22年度開設）」に次ぐ4番目の寄附講座になります。

□ 寄附講座「人工関節・骨軟骨再生医学講座」の概要

- ・研究領域 人工関節全般及び骨軟骨再生医療
- ・寄附講座教員

教授（寄附講座） かわて けんじ 川手 健次（前 奈良県立医科大学整形外科学 准教授）

※ 就任年月日：平成23年4月1日

- ・講座開設期間 平成23年4月1日～平成26年3月31日（3年間）
- ・寄附者 日本メディカルマテリアル株式会社
（本社 大阪市淀川区宮原3丁目3-31 上村ニッセイビル9F）
- ・寄附総額 75,000,000円

□ 寄附講座「人工関節・再生医学講座」の設置目的

近年臨床上有効とされる人工関節及び人工骨頭を、本学にて適切な適応基準と統計学的基準に基づき臨床使用し、その人工関節材料の前向き臨床研究を行い、また、人工関節再置換術や癌切除術などの際に問題となる巨大骨欠損等を補うための新しい人工関節材料と細胞治療を用いた再生医学を融合させ、臨床でより有用な方法を開発することを目的とします。

□ 寄附講座で今後取り組む研究内容

人工関節を股関節、膝関節、肩関節、足関節、肘関節、その他の関節に臨床使用し、人工関節のゆるみ、摩耗、人工関節周囲の骨密度変化について、前向きな比較研究を行います。また、現在までに行われた人工関節後、癌切除術後の巨大骨欠損を補うために、新しい人工関節の開発と細胞の足場となる新しい scaffold（足場）を開発し、本学ですでに臨床使用されている骨軟骨再生医療を、さらに臨床で有用となる研究を行います。

□ 寄附講座設置に当たってのコメント

《公立大学法人奈良県立医科大学 理事長 吉岡 章》

奈良県立医科大学は、教育・研究・診療活動を通じて地域医療の発展に寄与すべく、種々の取組を行っています。研究においては、その成果を広く社会に還元するため、産学連携を積極的に推進しています。

このたび、日本メディカルマテリアル株式会社から、社会貢献活動（CSR）の一環として寄附講座を提供していただけることとなりました。

今後3年間にわたり、当寄附講座において、新しい人工関節材料と再生医学を融合させ臨床でより有用な治療法を開発するため、集中的に研究を行います。そして、その研究成果を、県民の皆様だけでなく国民全体の健康増進に役立てていきたいと考えています。

《日本メディカルマテリアル株式会社 代表取締役社長 興松 英昭》

人工関節や人工骨等を提供する当社の事業は、事故や病気で生理学的な機能を失った方々に再び夢と希望を贈る、人道的・社会的に意義深い事業です。近年、これら製品の長寿命化や加齢適応化など、新しい技術の開発や、骨軟骨再生医療の実用化が期待されています。まさに事業存続の鍵を握るのは、新製品・新技術の開発であるといっても過言ではありません。この寄附講座では、新しい人工関節の開発や骨軟骨再生医療を臨床で有用とする基礎的臨床的研究を推進していただき、その成果を、国内外問わず、広く整形外科の進展に役立ててもらうことを期待しています。

《人工関節・骨軟骨再生医学講座 教授（寄附講座） 川手 健次》

人工関節が開発され約50年が経過し、様々な問題点が明らかになるとともに改良が重ねられてきました。しかし、今日多くの機種が使用されるようになり新たな問題が生じています。以前に比し、ますます今回意図するような適切な適応基準と統計学的基準に基づいた比較研究が必要となってきています。また、これまで奈良県立医科大学は、骨再生医療分野で日本をリードする研究を行ってきましたが、これからは基礎研究にとどまらず、臨床に有用な方法を開発することが重要であると考えております。

□ 教員就任者の略歴

・教授（寄附講座） 川手 健次

かわて	けんじ
川手 健次	(53歳) 前 奈良県立医科大学整形外科学 准教授
昭和 58年 3月	昭和大学医学部卒業
同 年 5月	奈良県立医科大学附属病院医員（研修医）
昭和 58年 7月	済生会富田林病院整形外科医員（研修医）
昭和 61年 7月	済生会奈良病院整形外科医員
昭和 63年 7月	国立療養所福井病院整形外科医員
平成 元年 7月	奈良県立三室病院整形外科医員
平成 2年 7月	奈良県立医科大学附属病院非常勤医員
平成 3年 7月	奈良県立三室病院整形外科医長
平成 5年 7月	米国ハーバード大学（MGH）留学
平成 6年 1月	暁美会田中病院整形外科医長
平成 7年 1月	奈良県立医科大学整形外科学 助手
平成 14年 7月	奈良県立医科大学整形外科学 学内講師
平成 20年 4月	奈良県立医科大学整形外科学 講師
平成 22年 4月	奈良県立医科大学整形外科学 准教授
平成 23年 4月	寄附講座「人工関節・骨軟骨再生医学講座」教授
昭和 58年 5月	医師免許
平成 4年 10月	医学博士（奈良県立医科大学）
平成 10年 4月	奈良県立医科大学 中島佐一賞
平成 16年 10月	日本股関節学会奨励賞



□ 寄附者 日本メディカルマテリアル株式会社の概要

- ・ 会 社 名 日本メディカルマテリアル株式会社
- ・ 代表取締役社長 興松 英昭（おきまつ ひであき）
- ・ 本 社 〒532-0003 大阪市淀川区宮原 3 丁目 3-31 上村ニッセイビル 9F
- ・ 資 本 金 25 億円（2010 年 9 月 1 日現在）
- ・ 創 立 2004 年 9 月 1 日
※ 京セラ株式会社と株式会社神戸製鋼所の医療材料事業を統合
- ・ 従 業 員 692 名（2011 年 3 月 1 日現在）
- ・ 事 業 概 要 人工関節、人工歯根をはじめとする医療材料・医療機器の開発、製造、販売、および総合医療材料メーカーとしてのその他の事業

※ 本件に関する問い合わせ先：日本メディカルマテリアル

メディカル営業部大阪営業課 手嶋（大阪営業所長）

TEL06-6350-1017